



(上空からみた玉造町)

広報
◎

たまぐり

'85 / 1

1985年の新しい年が明けた。

ことは科学万博の年、そして玉造

と出島を結ぶ霞ヶ浦大橋建設着工へ

ふみ出す年。この1年が町の発展へ

大きく羽ばたく第1歩となるように。



主な内容

町長年頭所感……………	2
第四回定例議会・議長あいさつ……………	3
コミュニティを考える……………	4
科学万博「つくば'85」へ……………	6
商工会だより・町のわだい……………	8
おしらせ……………	10
出生・死亡……………	12
	11
	9
	7
	5

第294号

昭和60年1月10日（毎月1回発行）

記念の年に充実した町づくりを



町長 坂本 常蔵

明けましておめでとうございます。昭和六十一年の新春を迎え、町民の皆さまには希望に満ちた初日の出を迎えられたこととお喜び申し上げます。ここに年頭にあたり、所信の一端を申し上げたいと存じます。

ふりかえってみますと、昨年は町民の皆さまのご理解、ご協力により町の諸事業も順調に進み、町の行政を支援なく推進することができました。ここに改めて、あつく御礼申し上げます。

ことしも、全力を傾けて町の行政推進に努力いたす所存でございますので、ひきつづき皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

私は、全国町村会の会長として全国二千六百余の町村の期待を一身に背負い、玉造町はもとより地方自治振興のために日夜東奔西走しておりますが、町を留守にすることもありません。町民の皆さまには何かとご不便をおかけしていること、誠に恐縮に存じております。

とくに、昨年の五月には卒台前助役が退任し、小沼現助役が九月に就任するまでの期間、ご不便をおかけしたことと存じます。しかし、新しい町三役の体制が九月にスタートしてからは、町民の皆さまの期待に十分こたえることができましたものと自負しております。ことしも全国町村会長としての地位をふるに発揮し、わが玉造町の振興と発展にまい進してまいります。

さて、町政推進の基幹をなす「第二次玉造町振興計画」が昭和五十六年に策定され、ことしは五か年計画の最終目標年をむかえました。長期的な視点に立つて「もの」と「ところ」の両面から町民福祉の充実を目ざして、「住みよい生活環境をつくる」「健康で幸せな生活を築く」「豊かな心と知性をはぐくむ」「生活を支える所得の向上を図る」「豊かな土台をつくる」の五本の柱を基本にすえて町政を行ってまいりました。ことしは、この「二次振興計画」の見直しを行い、「調和」と

「発展」を目ざして、町民生活のより一層の充実と幸わせな町づくりのための計画を進めてまいります。おりしも、ことしは本県の筑波研究学園都市において「科学万博—つくば85」が開催されます。世界的規模の科学博覧会が開かれるわけで、大きく世界にはばたく年となります。一方、わが玉造町にとりましても、昭和三十年一月に一町四か村が合併し、新しい「玉造町」が誕生してからちょうど三十周年目にあたります。まさしく、県にとりましても、町にとりましても記念すべき年となりました。

町制三十周年記念事業としては、産業文化祭の行事のなかで式典を挙げることにしておりますが、その一環として、「玉造町史」を発刊いたします。玉造町の歴史が後世に残されることは、町制三十周年を飾るにふさわしいものと存じます。また、新年早々には念願の「霞ヶ浦大橋」架橋の建設が着工のはこびとなりました。

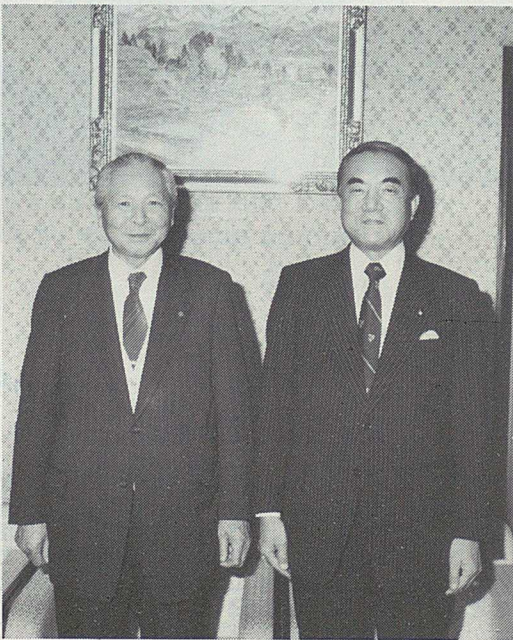
総事業費四十五億円をかけて昭和六十二年三月に開通予定というところで、大橋完成の暁には、当町から出島村を通り、土浦市まで車で三十分の距離となり、筑波研究学園都市はもとより東京方面との交流の道が大きく開けます。まさに二十一世紀への「夢のかけ橋」となるものと信じます。

こうした明るい話題のうちに、B&G財団玉造地域海洋センター、総合運動公園も年内に完成し、工業団地内の池貝鉄工の操業開始など、充実した年になるものと思えます。さらに、各種対策事業につきましても、ことしもきめ細かな施策を心がけ、町民の皆さまのご期待にそなうよう努力してまいります。

最後になりましたが、ことしはウシ年。この一年、モウれつに生きるのもよし、のんびりと人生を反芻(はんすう)しながら生きるのもよし、ともかく角つき合わずに仲よくいきたいものと存じます。皆さまのご健康、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。

坂本町長、総理と抱負を語る

坂本町長は、年末に中曽根総理を表敬訪問し、昭和60年に向けて全国町村会長として地方自治体の実情をうたえました。さらに、21世紀の抱負をなごやかに話しあいました。



議会人として責務に全力を

町議会議長

貝塚 国男

明けましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、町民の皆さまの限りないご繁栄を心からお祈り申し上げます。

私も町議会も、皆様の御選任をいただきましてから一



年が過ぎましたが、その間町民福祉の向上を願い努力をしてまいりました。国においては、行政改革を中心とし財政再建をかけた、地方自治体に対する影響も極めて厳しいものがあります。

しかしながら玉造町においては、念願としておりました上山工業団地への工場誘致、

国道三五五号バイパスの開通、霞ヶ浦大橋建設の着工等順調に進みつつあり、今後における当町の大きな発展が期待され、実行の年になろうかと思われまます。

新しい年を迎え、私どもも決意を新たに議会人としての責任を再確認し、町執行部と並立対等の立場を保ち町民を代表する意思決定機関であるという基本理念のもとに、全力をささげる覚悟でございますので、皆様方の御支援、御協力を賜りますようお願いを申し上げます。年頭のごあいさついたします。

第四回定例会

第四回定例会が、昨年十二月十日に招集されました。四人の議員による一般質問が行われたあと、一般会計の補正など三議案が上程され、原案どおり可決されました。

▼町運動公園整備工事の請負契約
「町運動公園整備工事」が次のように契約されました。

○契約金額 三千九百五十万円

○契約の相手方 株式会社大林組東京本社

○工期 契約の翌日から昭和六十年三月二十日まで

▼町道現原二二二線外一(現原二二二線)改良工事請負契約の変更
町道現原二二二線外一改良工事の請負契約が次のように変更されました。

○契約金額 三千六百万円から三千七百五十万円に。

○工期 昭和五十九年八月二十一日から昭和五十九年十二月十八日を、昭和六十年一月

十七日までに。

▼一般会計の補正
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ三千二百五十六万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ二十八億一千五百九十七千円となりました。

○総務費へ一千四百六十四万二千円の補正増
特定防衛施設関連事業費として一千三百六十万円、玉造出島架橋促進協力会への負担金五十万円、庁舎修繕料四十九万円などです。

○農林水産業費へ一千八百八十万円の補正増
水田再編対策事業補助金八百六十一万一千円、米需給対策協議会補助金百五十四万三千円、地域畜産総合対策事業補助金八十八万四千円、地域農政推進集落補助金四十万円などです。

○土木費へ五百五十二万五千円の補正増
急傾斜負担金二百五十万円、踏切道負担金百七十二万五千円、舗装新設負担金百三十万円です。

○教育費へ四十九万五千円増
県指定文化財補助金です。

○民生費へ十万円の補正増
軍人軍属恩給欠格者連盟玉造支部補助金です。

コミュニティを考える

テーマは

「ふれあい」「話しあい」「助けあい」



……産業文化祭の「町民運動会」のつなひき……

こういうところにもコミュニティのふれあいが
あるのです。

がんばってます「若海婦人学級」

いま、コミュニティづくりの期待を荷なつて「若海婦人学級」が活動しています。婦人学級は、婦人の教養を高めコミュニティづくりの一環として、毎年一地区を指定して実施しています。

昨年四月に若海農村集落センターが完成したことにもない、このセンターを活動の場に「若海婦人学級」が七月からスタートしました。

学習活動として七月一日に開級式七月二十六日に三代交流映画、九月九日に「七宝焼」の実習、十月三十一日に訪問販売と食品添加物の講習、十二月十四日に都の探訪としてNHK放送センターを視察しました。今後の予定として、一月に郷土の史跡文化財、二月に「健康とは」、三月に仏教と人づくり（閉講式）の、それぞれ学習が計画されています。

この婦人学級とタイアップして若海婦人会による「自主講座」も行われており、八十五人の受講生が学んでいます。自主講座には「着付活動（毎月第二土曜日）」「料理活動（毎月第一・第三土曜日）」「カラオケ活動（毎月第一・第三土曜日）」「ダンス活動（毎月第一・第三土曜日）」があり、活発に活動しています。



料理実習を行う若海婦人学級のみなさん

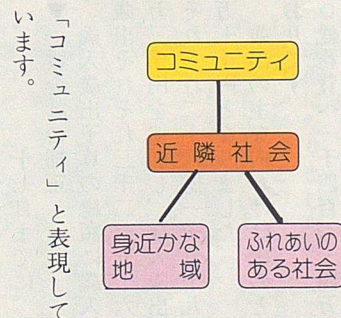
若海農村集落センターは、若海地区のコミュニティ活動の殿堂として、中心として大切な施設となっているのです。

「コミュニティって？」

昔からわたしたち住民は地域社会で連帯し、協力しあってきましたが、そのなかには問題がありました。

昔からわたしたち住民は地域社会で連帯し、協力しあってきましたが、そのなかには問題がありました。

昔からわたしたち住民は地域社会で連帯し、協力しあってきましたが、そのなかには問題がありました。



「コミュニティ」と表現しています。

三つの「あい」

ガテーマ

だれもが「ふるさと」はすばらしいと思っているでしょう。ふるさととは、いつでも自分を受け入れてくれ、そこに住む人たちは子どもからお年寄りまでみんなが知りあい、「あたたかいふれあい」「親しい話しあい」

「お互いの助けあい」のあるところです。コミュニティとは、そんなくらしができるような地域の生活環境が良くととのい、住民の間にこことこことの結びつきがあるような——そんな生活の場だと考えられます。さあーみんなで「ふれあい」「話しあい」「助けあい」の三つのあいを掲げて、私たちの住むまちに私たちのコミュニティをつくりましょう。

みんなで

「コミュニティ」を

毎日のくらしのなかで、わたしたちの生活の場を見まわしたとき、一人では解決できない問題がたくさんあります。それぞれの問題を地域全体の共通の課題として、みんなの力でひとつひとつ解決していく場としてコミュニティはきわめて重要です。

環境の整備、子供の教育問題、交通事故、防火・防災問題などの地域にかかわる問題に対応し、豊かな人間生活をおくるためには、家庭と地域社会がバランスよく役割をにない協力しあうことが必要となります。

このような問題を解決し、本来の農村生活環境のよさをとりもどすためには地域の人ががお互いに協力し、話し合



い、助けあう「連帯」と「共同」の精神に支えられた新しいコミュニティづくりが望まれるわけで、その活動の第一歩は地域のなかで気安くあいさつし、ふれあい、話しあうことから始まるのです。

ふるさとクリーン作戦



玉中の親子800人が参加

「親子のふれあい」を高め地域ぐるみで「きれいな町づくり」へのスタートをきり、地域のコミュニティづくりをはからうと、玉造中学校全校生徒と父兄が、さる十二月十六日に町内全域で「ふるさとクリーン作戦」を展開し、清掃奉仕を行いました。

このクリーン作戦は、町在学少年の社会参加活動実践研究委員会が中心となり、町科学万博を成功させる会が後援となつて行われたものです。

「在学少年の社会参加活動」は、玉造町の在学少年の健全育成を図り、社会参加活動を

「コミュニティ活動」

コミュニティ活動には次のようなものがあります。

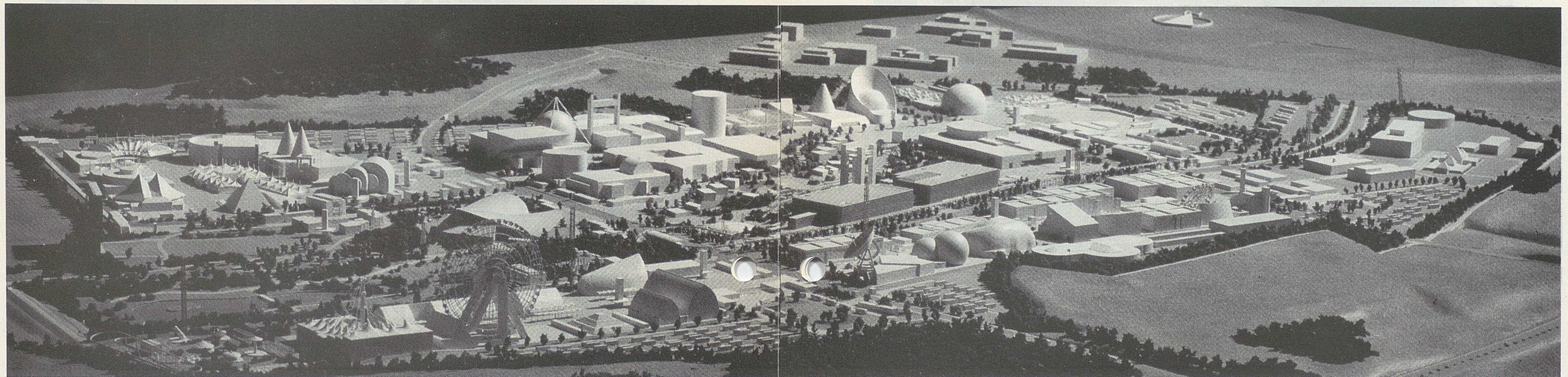
▼文化・スポーツ・レクリエーション・地域のおまつり・盆おどり大会……など、住民どうしが積極的に結びつく機会をつくる活動です。

▼生活環境（ゴミ・し尿・交通安全・子供の遊び場・防犯・防災・環境美化等）をよりよくしていくために、みんなで考え協力し解決していく活動

▼ひとり暮らしのお年寄り、心身障害の方などのお世話、献血等、地域住民相互が助けあい、理解しあう活動です。

科学万博-つくば'85へ

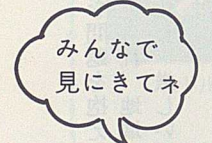
レッツ・ゴー!



楽しさいっぱい21世紀の夢の祭典

昭和60年3月17日～9月16日

—— 筑波研究学園都市 ——



いばらきパビリオン：茨城の自然・文化・歴史などを紹介するいばらきパビリオン。外形は本県が象徴・筑波山を表現したマルチスライドやトライビジョンなどの立体映像を駆使して輝く未来の茨城をダイナミックに描きだす。

入場料金

大人…2700円(満23歳以上)
中人…1400円(満15歳以上23歳未満)
小人…700円(満4歳以上15歳未満)

未来へつづく
つくば'85

テーマの 基本理念

	人間・居住・環境		
	人間 生きる	居住 棲む	環境 交わる
人間と科学技術	思索 深く 考える	1類 人間の生命と生涯	4類 人間居住の発展と限界
	行動 皆で 試みる	2類 心身の健康と安全	5類 新しい居住手法の創造と開発
	評価 大切さを 測る	3類 生存の能力と方法	6類 風土・伝統、都市化の中の生活
			7類 人間環境の認識と快適条件
			8類 情報化社会への挑戦と新秩序
			9類 人類と地球社会、人類の知的交流



成功させよう科学万博

- ① 科学万博を理解し参加しよう
- ② ふるさとをきれいにしよう
- ③ 観客をあたたく迎えよう



(科学万博県民運動推進マーク)



EXPO つくば'85 IBARAKI

(いばらきパビリオンアイドルマーク「びよん太」)

コンパニオンユニフォーム<一部>



つくば
こども広場 エキスポセンター テーマ館 歴史館

月ハア～ハア～広い世界のでつかい
夢が やって来る来る海越えて 筑波
すそのの緑の丘に 開く科学の開く
科学のこの未来 開く科学万博 科学万博
みんなの祭 万博音頭でドントね



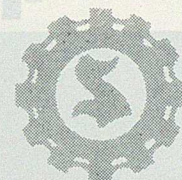
「科学万博-つくば'85」の年がやってきた。三月十七日から九月十六日までの半年間、筑波研究学園都市で開かれる世紀のイベントにわたしたちも積極的に参加し、科学万博を成功させるよう、みんなで協力しましょう。



連節バス…わが国で初めて運行され、万博中央駅会場間を約25分で走ります。(有料)162人乗り、長さ18m

テーマ
「人間・居住・環境と科学技術」

— 21世紀に向けて私たち人間の生活と科学技術とのかかわり方を探る —



(商)(工)(会)(だ)(よ)(り)

地域の活性化を求めて

商工会長 出 沼 忠 義

年頭所感

あけましておめでとうございます。

昭和六十一年の新春にあたり、謹んで皆様方の益々の御健勝と御活躍を心からお祈り致します。

昨年は、数年来の不況と低迷からの脱出が強く期待され、不安感はあるものの緩やかな

がら明るさが見え始めた年といわれます。

しかし、現状を見ると設備投資は依然として停滞が続き、住宅建設、耐久消費財についても低水準で推移しており、加えて個人消費の伸び悩み等により国内需要の回復力は盛り上りを欠き、業種によ

っては構造的な問題を抱え、景況の悪化が見られ、地域別跛行性も顕在化し、厳しい状況を呈しています。

当町においては昨年は、上山工業団地への企業の進出、国道三五号線のバイパス道路の開通と地域環境の変化が著しい年となりました。又、今年は国際的なイベントである「国際科学博」が3月よりつくばで開催されるのを始め、大洗カーフェリーの就航など、当県には大きなプロジェクトが目白押しの中で昨年以上に地域環境の変化と経営環境の変化を余儀なくされることが予想されます。

判定は、昭和六十一年以後毎年行うことになっていきます。

記帳をしなければならない

税の窓

所得税の

記帳・記録保存制度が設けられました

昭和59年度の所得税法の改正により、事業所得等の金額の合計額が300万円を超える人に対して、記帳制度や記録保存制度などの新しい制度が設けられました。その内容をご紹介します。

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行っている人(青色申告をしていない人を除きます)で、次の①か②のいずれかに当てる人は、その業務についての取引のうち、総収入金額及び必要経費に關し簡易な記帳を行うとともに、その帳簿を七年間(書類については五年間)保存しなければならないことになりました。なお、記帳をしなければならないかどうかの

判定は、昭和六十一年以後毎年行うことになっていきます。

人以外の人でも、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行っている人で、次の(1)か(2)のいずれかに当てる人は、その業務に關して作成し、又は受領した帳簿及び書類を整理した上、五年間保存することになりました。

総収入金額報告書を提出しなければならない人

下宿におニューの消防自動車



前の消防自動車が古くなったのにともない、このほど新しい消防自動車(第三分団第四部(下宿)に配属されることになり、その配属入魂式並びにポンプ引渡式が十二月二十日に役場前庭で行われました。新しい自動車は、旧型に比べ

若干性能がよくなっており、これで、第三分団第四部も火災等に対して万全の体制でのぞむことができます。

小型動力ポンプも荒宿・上山に

小型動力ポンプも、第一分団第一部(荒宿)と第四分団第三部(上山)に、それぞれ新しいものが入り、その引渡式が十二月十八日に役場で行われました。

小川町・北浦村の無線を視察

町議会の総務委員会(笹目孟委員長)と関係担当職員が、さる12月5日に隣接町村の小川町と北浦村の広報無線及び防災無線を視察しました。

午前中北浦村を、午後小川町を訪れ、担当課から無線の意義や活用状況の説明を受けました。



小川町で広報無線の説明を受ける総務委員会の皆さん

歳時記

獅子舞い

がらりと玄関の戸があいて「おめでとうございます」と威勢のいい声とともに獅子舞いが現れると、子供たちはあわてて奥にひっこみまします。お正月にこんな風景が見られたのも昔の話。赤い顔に金歯をキラギラさせ



た獅子頭、そして体には緑に白の唐草模様の布をかぶった獅子舞いが、万歳などとともに、家々を門付けして回ったものです。

(1)住所および氏名
(2)その年中の事業所得等の総収入金額の合計額及びこれらの所得ごとの内訳
(3)これらの所得の基因となる資産若しくは事業の所在地又はこれらの所得の生ずる場所
(4)その他参考事項

人(青色申告をしている人を除きます)で、その年分の確定申告書を提出する人は、これらの所得別にその年中の総収入金額及び必要経費の内容を記載した収支内訳書を、その確定申告書に添付して提出しなければならないことになりました。



今年は国際青年年

テーマは「参加・開発・平和」

一九八五年（昭和六十年）は国連の定めた国際青年年（略称IYY）です。

「参加・開発・平和」をテーマに、青年が社会参加をどのように進め、また自分たちに与えられた課題にどのように取り組むべきか——国際青年年への青年の主体的、積極的な参加が期待されています。三つのテーマはそれぞれ独立したものです、同時に密接な関連をもっています。

参加：社会の一員としての自

覚に立って、積極的に社会に参加すること。

開発：個人の生き方の向上と職場・地域の一層の活性化に尽くすこと。

平和：青年の国際交流・国際協力を通じて相互理解を促進すること。



船舶免許状の引換えは三月三十一日まで

海技免状、大型（甲、乙、丙）船長、各等航海士、機関士等）又は一級—四級までの小型船舶操縦士免許をお持ちの方は、法律の改正により新免状との引換えが必要です。期間中に引換ええまないと免許が失効してしまいます。

▼三月三十一日までに手続き

いばらきの昔話が聞けます

石岡電報電話局

石岡電話局では、郷土に伝わる民話を電話で聞く「いばらきの民話テレホンサービス」を昨年十二月一日から始めています。茨城県には、たくさんの民話が語り伝えられています。これらは民話に、茨城の風土と長い歴史の中でつちかわれた、先人たちの喜びや悲しみがこめられています。県民の財産ともいえるべき、これらの民話を多くの方々に聞いていただき、郷土への理解

をより深めていただきたい。特に、今の子どもたちに必要な情操教育のためにと企画したもので電話番号（02992-319955）を回すと、いつでも民話が受話器から聞えます。

電話お願い手帳をプレゼント

耳や言葉の不自由な人たちのために、夜光塗料を使用した改訂版「電話お願い手帳」を作成し、耳や言葉の不自由な人たちに無料でプレゼントしています。

くわしくは役場町民課（五〇一〇一一）へどうぞ

定、六月（日付未定）が予定されています。

詳しくは水郷ボートサービス株式会社（行方郡潮来町一〇一〇二九六三）一三三二へ

善意銀行へ

〇十二月十日 玉造町農協より産業文化祭時の募金七千八百二十円。

〇十二月十七日 大昭会より歳末助け合い献金として七千円。

公民館俚謡教室

昭和59年問全国誌掲載の優秀吟

亡母の足音未だ耳底に残る形見の日和下駄
登り下りの人生峠
悟りや澄みきる秋の月
母の襟の心の針は
要所要所にや返し針
「おい」の一言夫婦の合図
あとの言葉は勸で聞く
河野 有美

大工一筋六十年の
肌にしみ込む木の匂い
何時も長風呂知ってはいても
そつと覗いて呉れる妻
成島 とき

明日は転勤挨拶兼ねて
ぐるぐる馴染の縄のれんとくじ
早く開けたい見るのがこわい
俺に似た子の通知表
成島 青声

馬鹿な話しよ青田を刈らせ
異国米まで買い入れる
八木 豊山

俺で三代流した汗の
にじむ田圃が道路になる
鈴の家秋扇

姑の小言も生活の知恵と
嫁は上手に褒めて聞く
岡野 竹堂

1985年農業センサスが実施されます 2月1日に

「一九八五年農業センサス」が昭和六十年二月一日現在で実施されます。センサスとは全数調査とも解され、農業に関する国勢調査で五年に一度実施されており

- ①世帯員
 - ②土地
 - ③収穫面積、果樹園面積
 - ④施設園芸
 - ⑤家畜、養蚕
 - ⑥農業用機械
 - ⑦農業雇用、請負作業等
 - ⑧農産物の販売
 - ⑨林業労働
- なお、担当調査員は次の五十八人の皆さんです（敬称略）
- | | | | | | | |
|--------------|------------------------|----------------|------------------|--------------|------|---------------|
| 沖洲 幡谷吉次、赤塚益雄 | 羽生 横田清衛、鈴木敏夫、中野 勇、山崎 康 | 八木 時内藤新工門、小沼春雄 | 浜 関口弘美、島田貞子、羽成忠一 | 上山 郡司 貢、原田 計 | 樽見安雄 | 芹沢 小曾根幹重、小貫繁雄 |
|--------------|------------------------|----------------|------------------|--------------|------|---------------|

各戸訪問し次の①—⑨項目の調査を依頼しますので、よろしく協力ください。

中山 石田政男、平間康司	若海 笹目芳徳、田山富弥	谷島 須貝 右	捻木 杉山農夫雄、大曾根喜好	加茂 藤田勝喜	緑ヶ丘萩野甲子郎、古森喜恵子	泉 成島佐男	横須賀新堀 剛	諸井 関口文太郎	高須 橋本次男	柄貝 金田清明	下宿 川島義之	川向 滝崎良勝	上宿 田沢 英	横町 菊地武男	内宿 箱根 守	里 松本森雄	鳥名木熊谷 進	小座山堀田音吉	下の池根崎松之助	新田 堀田秀男	竹の塙小沼利満
--------------	--------------	---------	----------------	---------	----------------	--------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	---------	---------	----------	---------	---------

さわやか 君



もしも…… 近隣騒音で 争いが起こったら

〇苦情は早めに。感情的にならずに、さりげなく理解を求めましょう。

〇苦情を言われたら、素直に相手の身になって考えるようにしましょう。感情的になつて「お宅もうるさいわヨ」などと、言い返すのではなく、よく話し合ってみましょう。

〇お互いで解決できないときは、自治会などで「解決方法」を話し合ってみたり、仲介に入ってもらったりお願いしてみましょう。

無沙汰わびつつ父母の背流す
そんな気持で洗う墓

永のおつとめ聖徳太子
惜しい別れの秋が来る

そのかわりに宅急便で
夢を届けるクリスマス

日毎日増しに悪戯はげし
孫もそろそろ憎まれっ子

「生まれました」と産声までも
聞かせやうたい電話口

月の朧に又輪をかけて
桜泣かせる雨が降る

うらら陽炎畑から立つて
春を天まで揚雲雀

つくし摘む野辺陽炎もえて
青空（そら）にのどかな揚雲雀

何を未練で行ったり来たり
季節迷いの春の雪

要求不満の筈に猫が
朝の座敷を逃げまわる

見合い話にはずんだ娘
心裏腹拗ねてみる

汗と油の服を着て居れど
心錦の模範工

赤い夕日に感謝の祈り
汗にまみれた農一家

峰の秋雲麓の霧も
晴れてさやかな筑波山

季節の話題

おもち

もちが日本人にいつごろ食べられるようになったのか、はつきりしたことはわかりませんが、円満を象徴する望月（もちづき）の望との説があります。また古代の鏡になぞらえて「かがみもち」というのも共に丸く収まる願いが込められているようです。

ですから、お祝いごとや儀式に用いるもちは今日のお供えもちのように丸くこね上げたものが正式ということですし、のしもちを焼いてふくらませるのも、角を取って丸く

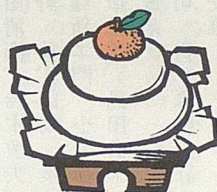
松
の
内

門松(かどまつ)を立てておくあいだを「松の内」といいますが、関東では元日から七日まで、関西では十五日までを松の内というのが習わしです。門松というのは、新年を祝って、家の戸口や門前に立てる松のことですが、古い伝えによりますと、歳徳神の降臨を迎える「聖なる木」であつたようです。この木を山

する意味が込められているといわれます。

のしもちは室町時代に皇室の勢力が衰えた時、儉約する意味で作られたといひます。

三月のひなまつりに用いる菱もちも、元々は正月用のもちで菱花びらと名づけられておりました。このように、もちの形が地方でいろいろ変わっていたり、また湯に通したり焼いたりするのも一つひとつ



から伐りおろしてお迎えするわけですが、これにはいろいろむずかしい礼式があったようです。

また、これにヤスとかワラゴウシなどといわれるワラで作った容器をつけておいて、年男（正月、家々で祭事を主としてつとめる男）が、それに毎朝、米飯など入れて供物としていたようです。門松は松だけのものや竹を添えたものほか、竹を主として添えたものなどいろいろあります。

誕生おめでとう
ございます



出產

〈日月〉

上緑荒柄西緑緑新西内沖緑と
ヶヶヶ蓮ヶヶ蓮蓮蓮ヶヶヶヶ
宿丘宿具寺丘丘寺宿洲丘ろ

飯山安齋齋高鈴茂瀧額平鈴
田田部藤藤瀬木木崎賀間置
和邦 恵智一保進輝 克
夫夫薰治朗己史幸一雄榮己

長女 三男 長女 三男 長男 三男 長女 長男 二女 長女 長男 二女 続柄

理典睦 光 久拓祐亜保尚 赤
学 亨美 ち
恵功美 徳 子也佳紀典子 ゃん

おんやみさ
申上げます



死亡

〓月〓

ところ
若海
若海
西蓮寺
柄貝宿
下宿
捻木
浜
小座山
西蓮寺
小座山
新田

野堀田田関杵成岡吉原原
原田中中根山島田田田
清金行きみ善昭正惣俊と
三郎重雄よわ吉子夫吉平く
氏名

五七七七九七八五六一八五
六九〇二九八三九一一二
年 齡

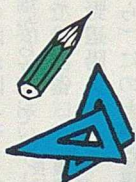
発行人

茨城県玉造町長

編集 企画商工課

印刷
(株)さんゆう社印刷

編集
後記



こあげまして、おめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

○ことしは丑（うし）年。牛は、人間が自分の肉体以外の力を動力に利用した最初の試みの一つだとされているとか。そして、十七〜十八世紀になつて蒸気機関が発明・実用化されるまで、牛をしのぐ技術上の進歩は見られなかったそうです。

○その丑年に科学万博が開かれます。ことしは、はなやかな年になりそうですね。

● 休・祭日当番医

1/13 日 曜 日 関 野 医 院 ☎⑤0102
1/15 成 人 の 日 根 本 医 院 ☎⑤0538
1/20 日 曜 日 方 波 見 医 院 ☎⑤0551
1/27 日 曜 日 金 塚 医 院 ☎⑤0556
2/3 日 曜 日 根 本 医 院 ☎⑤0538
2/10 日 曜 日 関 野 医 院 ☎⑤0102
2/11 建 国 記 念 の 日 方 波 見 医 院 ☎⑤0551
(診療時間午前9時～午後4時)